



じゃがいも (ナス科一年草)

植えつけ時期:2月中旬~3月上旬くらい
収穫時期:5月下旬~6月上旬

じゃがいもは日当たりが良く、通気性、排水性の良い、有機質に富んだ土壌が適しています。

じゃがいもの発芽温度は18~20℃ 生育温度は15~30℃ 15~24℃が最もよく育ちます。

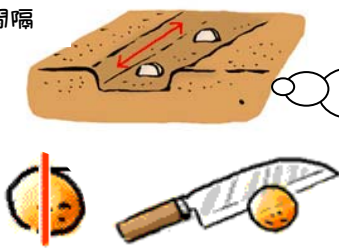
品種が豊富で、「男爵」や「メークイン」のほかにも、最近ではさまざまな顔ぶれが登場。複数の品種を少しずつ育て、味比べをしてみたいかがでしょうか。

かんとりースーパー河北潟の目安

<基肥>1㎡=1kg位 6畳位の畑で10kg~20kg程度
550型プランターで園芸コップ2杯~4杯程度
<追肥>1㎡=300g位 土寄せの時に入れる
土寄せ後、やさしく散水してください。

じゃがいもには
かんとりースーパー
河北潟 粉末タイプ
がおすすめです。

30cm 間隔



中央に幅20cm、深さ数cmの浅い溝を掘り、種いもを30cm間隔で置きましょう。

畑の準備 じゃがいもは連作障害があるので3年以上間隔をあけましょう。

植えつけ 種いもは大きいものを選び、芽が集まっている方を上にして、ひとつ50gほどの重さになるよう縦切りしましょう。植える時は、切り口を下に向けて、置いたら土を薄くかぶせましょう。

芽かき 植つけからしばらくすると、3~5本の芽がでてきます。10cmほどになったら、2本ほど元気な芽を残し、ほかを引き抜きます。この時、種いもが抜けないように、株元をしっかり押さえます。

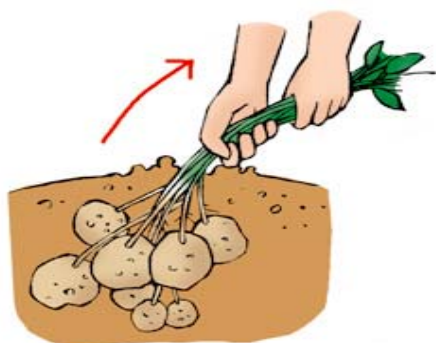
追肥 芽かきの後、株の周囲に追肥し、うねの外側の土にかんとりースーパーを混ぜ込み、株の周りに寄せましょう。(1回目の土寄せ)

緑色に変色した部分は、アウロニンという有害物質が含まれているので食べられませんよ。

2回目の土寄せ



ワンポイント 土寄せと肥切れをさせないように必ず追肥をしましょう。



土寄せ 追肥から3週間ほど経つと、草丈が30cmほどに生長します。そうしたら、土寄せをしましょう。株元が隠れるようにカマボコ型に盛り上げます。いもが地表に出て、日光に当たらないようにしましょう。

収穫 6月になったら、土の中をさぐってみて、いもが大きくなっていれば収穫です。葉が黄色くなり株が倒れたら本格的な収穫時期の到来ですよ。